



2019年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月5日

上場会社名 京葉瓦斯株式会社

上場取引所 東

コード番号 9539 URL <https://www.keiyogas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽生 弘

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 上野 洋介

TEL 047- 325- 2722

四半期報告書提出予定日 2019年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	73,812	12.1	7,507	45.9	7,984	43.5	5,487	39.7
2018年12月期第3四半期	65,856	5.9	5,145	4.4	5,565	3.4	3,928	0.8

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 5,965百万円 (64.1%) 2018年12月期第3四半期 3,634百万円 (16.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	511.63	
2018年12月期第3四半期	366.28	

(注) 当社は、2018年7月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第3四半期	111,194	79,031	69.0
2018年12月期	109,130	73,618	65.4

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 76,670百万円 2018年12月期 71,371百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		5.00		25.00	
2019年12月期		25.00			
2019年12月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2018年7月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。2018年12月期の1株当たり配当金につきましては、第2四半期末は株式併合前の金額、期末は株式併合後の金額を記載し、合計は「-」として記載しております。株式併合後の基準で換算した2018年12月期の1株当たり年間配当金は50円となります。

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,500	8.9	6,300	32.9	6,800	28.9	4,700	27.3	438.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期3Q	10,935,000 株	2018年12月期	10,935,000 株
期末自己株式数	2019年12月期3Q	210,335 株	2018年12月期	210,022 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期3Q	10,724,823 株	2018年12月期3Q	10,725,251 株

(注)当社は、2018年7月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)個別業績予想

2019年12月期の個別業績予想(2019年1月1日~2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,200	9.3	5,400	43.0	5,900	36.6	4,200	33.9	385.55

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
3. (参考) 個別業績の概要	8
(1) 四半期個別経営成績の概況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年1月1日～9月30日)のガス販売量は、家庭用につきましては、春から夏にかけての気温・水温が前年に比べ低めに推移した影響により前年同期に比べ4.6%増加しました。業務用につきましては、工業用のお客さま設備の稼働が増加したことなどにより0.5%増加しました。この結果、ガス販売量合計では、前年同期に比べ2.3%増加の546百万m³となりました。

売上高につきましては、ガス販売量の増加や原料費調整制度による販売単価の上方調整などによりガス売上高が増加したことなどから、前年同期に比べ12.1%増加の738億円となりました。売上原価につきましては、ガス原材料費の増加などにより、前年同期に比べ15.5%増加しました。

この結果、営業利益は前年同期に比べ45.9%増加の75億円、経常利益は43.5%増加の79億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は39.7%増加の54億円となりました。

なお、当社グループの業績は、ガス事業のウェイトが高く、売上高が冬季(1～3月)に多く計上されるため、業績に季節的変動があります。

〔ガス販売実績〕

(単位：千m³)

項 目		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増 減	増減率(%)	
ガ ス 販 売 量	家 庭 用	236,905	247,703	10,797	4.6	
	業 務 用	商 業 用	93,670	91,652	△2,017	△2.2
		工 業 用	167,195	171,014	3,819	2.3
		そ の 他 用	36,004	35,834	△169	△0.5
	計	296,870	298,502	1,631	0.5	
合 計	533,775	546,205	12,429	2.3		

(注) ガス販売量は45MJ(メガジュール)/m³で表記しております。

〔収支の状況〕

(単位：百万円)

項 目	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増 減	増減率(%)
売 上 高	65,856	73,812	7,955	12.1
売 上 原 価	35,762	41,305	5,542	15.5
供 給 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	24,948	24,999	51	0.2
営 業 利 益	5,145	7,507	2,361	45.9
経 常 利 益	5,565	7,984	2,418	43.5
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,928	5,487	1,558	39.7

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における総資産は、現金及び預金の増加などにより、前期末に比べ20億円増加の1,111億円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加などにより、前期末に比べ54億円増加の790億円となりました。

なお、自己資本比率は69.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2019年8月5日に公表した通期の連結業績予想に対し、売上高は9億円増加の955億円、営業利益は5億円増加の63億円、経常利益は5億円増加の68億円、親会社株主に帰属する当期純利益は3億円増加の47億円にそれぞれ修正いたします。

通期連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想	94,600	5,800	6,300	4,400	410.27
今回修正予想	95,500	6,300	6,800	4,700	438.24
増減額	900	500	500	300	—
増減率(%)	1.0	8.6	7.9	6.8	—
前期実績	87,732	4,741	5,274	3,692	344.30

(参考) 通期個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想	91,300	4,900	5,400	3,900	358.01
今回修正予想	92,200	5,400	5,900	4,200	385.55
増減額	900	500	500	300	—
増減率(%)	1.0	10.2	9.3	7.7	—
前期実績	84,349	3,776	4,318	3,137	287.96

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	827	748
供給設備	46,290	46,109
業務設備	8,777	9,418
その他の設備	8,223	8,279
建設仮勘定	1,529	602
有形固定資産合計	65,648	65,158
無形固定資産		
その他無形固定資産	1,281	1,738
無形固定資産合計	1,281	1,738
投資その他の資産		
投資有価証券	12,684	11,938
その他投資	3,370	3,604
貸倒引当金	△16	△13
投資その他の資産合計	16,038	15,529
固定資産合計	82,968	82,426
流動資産		
現金及び預金	15,681	19,859
受取手形及び売掛金	8,159	6,577
商品及び製品	21	15
仕掛品	884	505
原材料及び貯蔵品	457	517
その他流動資産	995	1,322
貸倒引当金	△36	△31
流動資産合計	26,162	28,768
資産合計	109,130	111,194

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
固定負債		
長期借入金	5,735	5,163
役員退職慰労引当金	246	28
ガスホルダー修繕引当金	363	429
固定資産除却損失引当金	777	777
器具保証引当金	876	871
退職給付に係る負債	7,427	7,518
その他固定負債	982	1,147
固定負債合計	16,407	15,936
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	1,708	1,454
支払手形及び買掛金	5,149	3,015
未払法人税等	757	1,768
その他流動負債	11,488	9,988
流動負債合計	19,104	16,227
負債合計	35,512	32,163
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,754	2,754
資本剰余金	36	36
利益剰余金	67,615	72,557
自己株式	△248	△249
株主資本合計	70,157	75,098
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,229	2,306
退職給付に係る調整累計額	△1,014	△734
その他の包括利益累計額合計	1,214	1,572
非支配株主持分	2,247	2,360
純資産合計	73,618	79,031
負債純資産合計	109,130	111,194

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)
売上高	65,856	73,812
売上原価	35,762	41,305
売上総利益	30,094	32,507
供給販売費及び一般管理費	24,948	24,999
営業利益	5,145	7,507
営業外収益		
受取利息	5	11
受取配当金	205	198
受取賃貸料	202	211
持分法による投資利益	41	34
雑収入	46	98
営業外収益合計	501	553
営業外費用		
支払利息	76	63
雑支出	5	13
営業外費用合計	81	76
経常利益	5,565	7,984
特別利益		
固定資産売却益	109	—
投資有価証券売却益	—	89
特別利益合計	109	89
特別損失		
投資有価証券評価損	—	243
特別損失合計	—	243
税金等調整前四半期純利益	5,675	7,831
法人税等	1,641	2,227
四半期純利益	4,034	5,603
非支配株主に帰属する四半期純利益	105	116
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,928	5,487

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	4,034	5,603
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△371	90
退職給付に係る調整額	△22	280
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	△8
その他の包括利益合計	△399	362
四半期包括利益	3,634	5,965
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,530	5,844
非支配株主に係る四半期包括利益	104	120

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. (参考) 個別業績の概要

(1) 四半期個別経営成績の概況 (2019年1月1日～2019年9月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	70,966	12.2	6,635	54.8	7,135	51.8	5,051	46.9
2018年12月期第3四半期	63,271	6.1	4,286	△6.1	4,699	△5.0	3,439	△1.6